

岡垣町は、九州共立大学と地域連携協定を結んでいます。地域貢献や地域の課題解決について学んでいる5名の学生が、学習の一環として11月に岡垣町でフィールドワークを実施。その中で彼らが体感した「町の魅力」を報告してくれました。

九州共立大学の学生が 岡垣町の魅力に迫ってみた！

-Discover the charm of Okagaki-



岡垣町を訪れたのは今年の11月。町の名前は知っていたものの、実際に行く機会がなく、初めての訪問だった。

JR海老津駅から町内を走るコミュニティバスを利用した。今回初めてこのようなバスの存在を知った。バスと聞くと運賃が高いイメージで、普段はなかなか利用しないが、岡垣町のコミュニティバスは運賃が安価で、経済的に大変優しい乗り物だった。

まずは岡垣町観光ステーション「北斗七星」を訪れた。今回はここを拠点に自転車で町内を回るコースを予定している。自転車をこぎ出し、まず目に飛び込んで来たのは青い海。雲一つない空にきらめく海…。天気も上々、気分も上々!!

ゆうれい坂から自転車をこぐこと30分。山あいのカフェでお腹を満たし、高倉神社へ。樹齢約800年と言われる迫力の御神木が目に入る。大樹から神秘的なパワーをもらうことができた。最後は海や空、町を守る防風林が続くサイクリングロードを訪れ、今日の旅を終えた。

自転車に乗っている間、この町の自然の豊かさを肌で感じた。飲食店も思ったより多く、お昼時は家族連れがお店に入っていき姿を何回も見かけた。気になる魅力的なお店がいくつかあったため、今度はプライベートで町を巡ってみたいと思った。

今回のフィールドワークを通じて、岡垣町は本当に良い場所だと感じた。小倉・博多に近い立地であるうえ、交通の便がよく、そのような中でも豊かな自然と住みやすさが両立していた。

今は大学生のため引っ越すことはできないが、将来岡垣町に住んでみるのもいいなと思えるような魅力がたくさん詰まった町だった。



海老津駅前に

イルミネーションを設置しました

JR海老津駅前のイルミネーションは、令和2年度から九州共立大学の学生と共同で実施しています。今年は、デザインから設置・チラシの作成まで、学生と意見などを交わしながら行いました。学生からは「楽しかった。良い社会勉強になりました」「イルミネーションを通して、町の魅力を発信できたと思います」という声が聞かれました。町の新しい魅力「サイクリング」を表現したイルミネーションを、ぜひご覧ください。

【設置期間】令和4年12月2日(金)～令和5年1月31日(火)